

JAFTMA

JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

平成31年4月30日 発行 第74号

第26回理事会開催報告

去る、平成31年3月22日（金）に、日本フィッシング会館8階会議室において第26回理事会が開催されましたのでご報告いたします。

第1号議案 平成30年度事業見込及び2019年度（平成31年度）事業計画（案）に関する報告があり異議なく承認されました。

(1) LOVE BLUE委員会

LOVE BLUE事業参加社数／平成30年度事業実施状況／平成31年度事業計画。

(2) JAF実行委員会

平成30年度事業実施状況／平成31年度事業計画／横浜市への寄付金等。

(3) 規格・安全委員会

ライフジャケット安全・啓発WG報告／釣糸WG報告／各WGのJAF2019出展報告。

(4) 市場調査委員会

平成30年度事業実施状況／平成31年度事業計画。

(5) 企画プロジェクト

あした釣りにこ！通信戦略／会員向けサービスの充実／平成31年度事業計画。

(6) 釣りミライブプロジェクト

平成30年度事業実施の報告／平成31年度活動指針

第2号議案 平成30年度収支見込及び2019年度（平成31年度）収支予算（案）に関する報告があり異議なく承認されました。

第3号議案 会員代表者変更及び入・退会会員に関する報告があり異議なく承認されました。

第4号議案 (一社) 日本釣用品工業会名義使用許諾申請に関する報告があり異議なく承認されました。

第5号議案 日本フィッシング会館長期修繕計画実施報告に関する報告があり異議なく承認されました。

第6号議案 会長・専務理事の職務執行状況に関する報告があり異議なく承認されました。

第7号議案 その他報告承認事項に関する報告があり異議なく承認されました。

(1) (公財) 日本釣振興会50周年記念事業に関する件

(2) TPP11と日欧EPA発行に関わる釣り用品工業界説明会実施報告

(3) WiFi設置報告（6階、7階、8階会議室）

CONTENTS

第26回理事会開催報告	P.1
ジャパンフィッシングショー2019 in YOKOHAMAアンケート	P.2
LOVE BLUE事業活動報告	P.5
釣具輸出入の推移	P.7
「TPP11と日EU・EPAに関する説明会」開催報告	P.7
会員向け初回無料法律相談のご案内	P.7
会員動向	P.8
事務局だより	P.8

目次

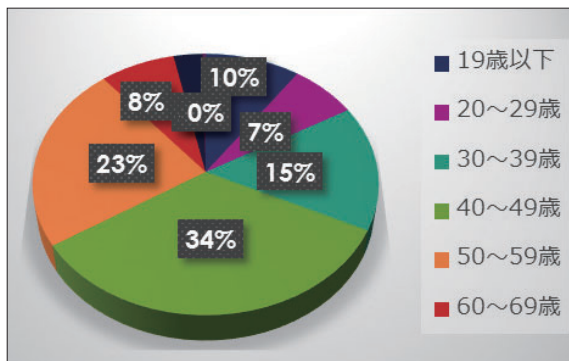
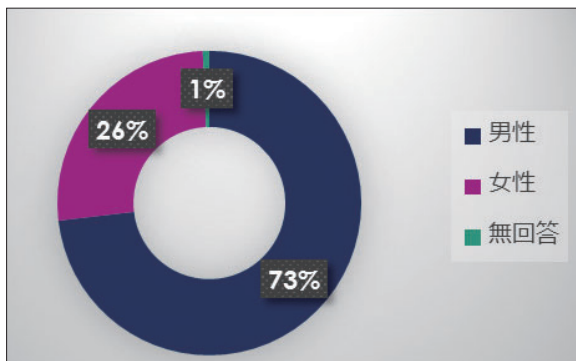
JAPAN FISHING SHOW

ジャパンフィッシングショー
2019 in YOKOHAMA

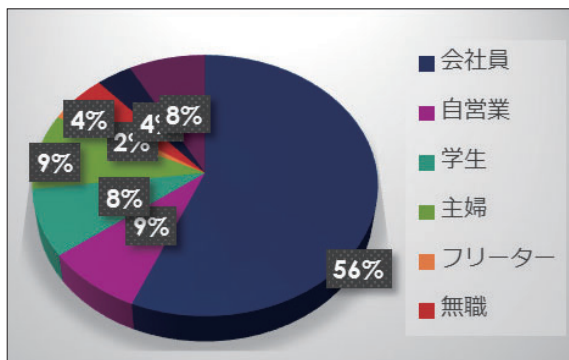
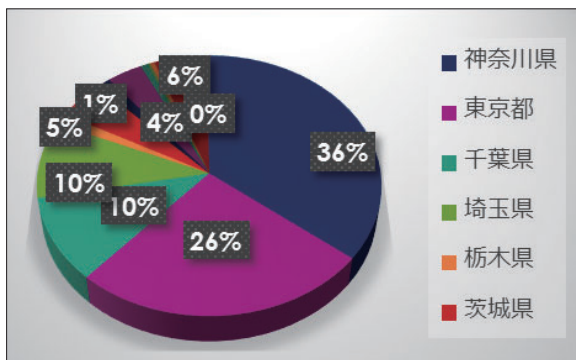
フィッシングショー開催中に、一般来場者・業界関係者・出展社の方々にアンケートを実施しています。アンケート内容は魅力あるショーの運営に活用していくために、様々な機関で検討を行っています。

一般来場者アンケート結果（一例）n=1285

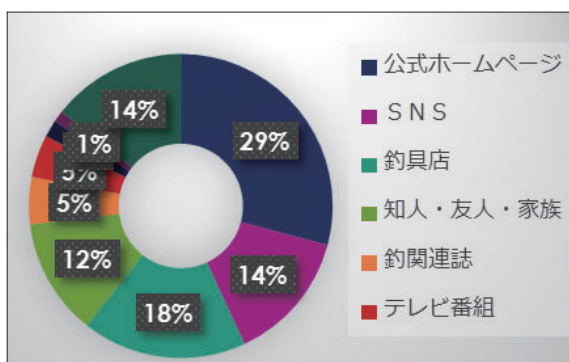
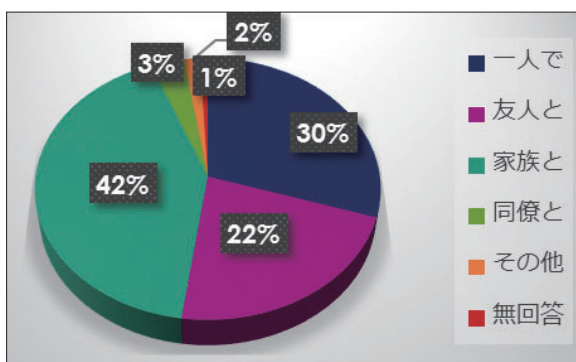
性別／年代



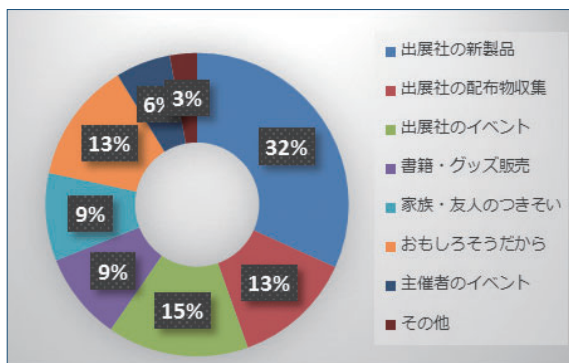
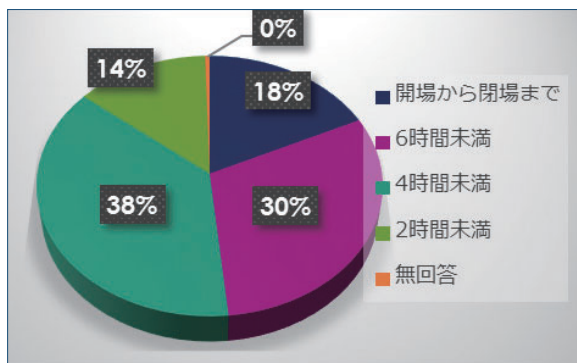
住所別／職種



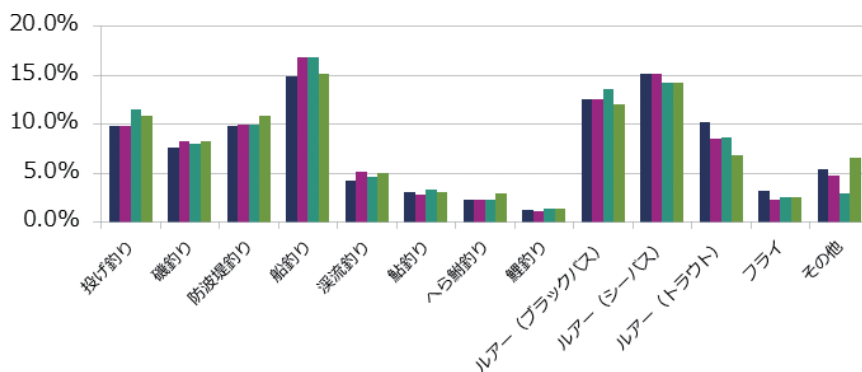
同行者／認知経路（重複）



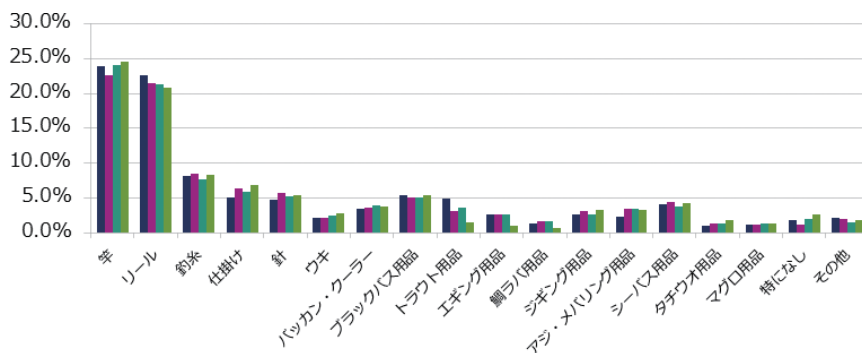
来場回数／来場目的（重複）



釣りのジャンル（重複）



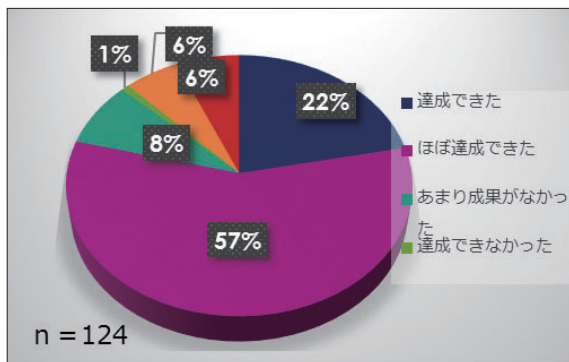
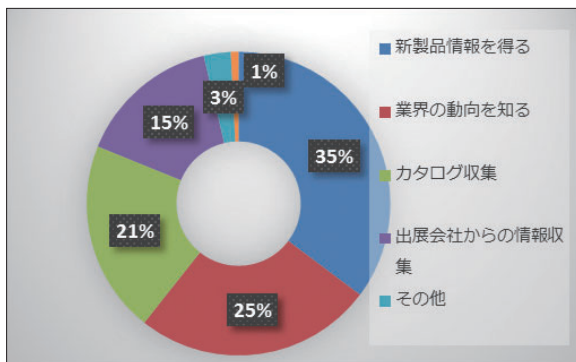
興味ある商品（重複）



1. 毎回楽しませてもらっています。※複数回答
2. ブースで大人も出来る興味。海上保安庁のブースにて根付作成体験できた事は大変良いと思います。
3. 休憩場所の増設を希望。※複数回答
4. 新製品が見られて楽しい。
5. 釣り用品がたくさんあって驚きました。
6. 平日（18日）に来れたので、空いていて見やすい。
7. グッズ販売コーナーをもっと広げて欲しい。※複数回答
8. 釣り初心者でも楽しめていて良かったです
9. 昨年と比べると出展数が少ないのかな？気になっているメーカーが来てないのが残念！
10. ルアーメーカーの出展が思ったより少ない。ルアーメーカーブースを増やして欲しい。
11. 大きな水槽にびっくりしました。こんなに来場者の多い大きなイベントだったとは。びっくりしました。
12. マス釣り絶対やりたい。
13. 大勢の人が集まり豪華なイベント。見ごたえのあるステージやイベントが多い。
14. 事前に各メーカーの情報をSNSで発信して欲しい。公式インスタをつくってください。
15. また次回も来ます。※複数回答
16. ライフジャケットを点検してくださりありがたいです。
17. 初めて夫の付添いで来てみましたが、すごく楽しかったです。女性も楽しめるイベントが多くまた来たいと思いました。
18. ワクワクします。
19. 駐車場が満車で困りました。※複数回答
20. イベントが面白かった。
21. 初心者へのイベントが無いので残念。

業界関係者アンケート結果（一例） n=124

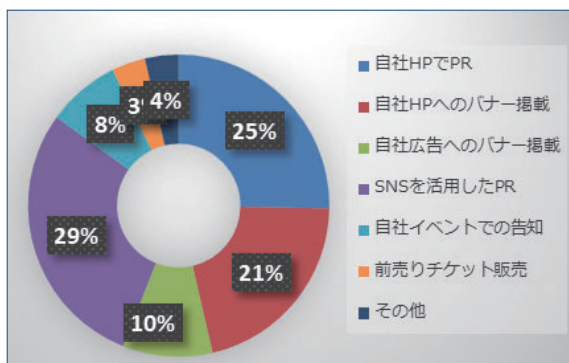
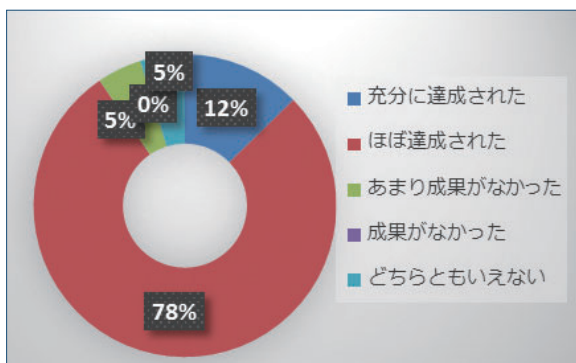
来場目的／来場目的の達成



- 特に防波堤での釣り人のマナーが悪く、地元の行政から釣禁止になっている所が増えていきます。釣り業界でなんとかしたい。
- ゴミ箱が少ないので釣り場にもっと増やした方が良いと思います。
- ゴミ、釣禁エリアなどの問題に対しては一人一人の考え方を変えなければならない。
- 釣場の閉鎖が多くなってきた。釣場が少ない。釣り人のマナー、事故が原因かと思えます。業界全体で呼びかけが必要。
- 以前と比較すると改善されてきたが今後も啓蒙が必要と思う。
- 昔よりよくなったと思う。※複数回答
- ゴミの問題が大きいと思う。トイレ等の女性や子供が入ってきやすい環境が整っていない。

出展社アンケート結果（一例） n=63

来場目的／出展社取り組んだ広報（重複）



- 家族連れが多く、子供向けグッズが好評であった。
- 当社の主力商品に集中した展示を行い、多くのお客様にご来場いただきました。多くのお客様から、色々なご意見をお聞きすることができた貴重な機会となりました。
- 元々は、学生（主に中高生）と接することを目的にしていたのですが、小学生以下の子供及び親御さんにも多くブースに来て頂き、また、多くの他の出展企業様とも接点ができ、非常に有意義でした。
- 前年度より、ブースへの来場客が多く、新しい若いお客様も多く見られた。
- ビジネスタイムは以前は必要と思っていましたが来場者を増やすためには終日一般開放にした方が良いと感じます。
- “へら鮎エリア”に関しては継続して実施した方が効果が得られると考えます
- 来てくれるお客様が何を求めてきているのか、需要に合った事を出来るようにしたい。楽しさ、買いたい、食べたい体験できるものがないと思う。
- 「体験型」のアトラクションが多々あり、非常にお客さま（特に子供）に楽しんでいる様子が伺えました。
- 釣りを楽しまれる多くの方々にとって、非常に充実した場であると感じました。今後も、釣りをされる方々の交流の場としても、企業にとってのビジネスチャンス場としても活用されてゆくことに期待します。

つり環境ビジョンコンセプトに基づく LOVE BLUE 事業からのお知らせ

会員および参加企業・団体の皆様のご理解とご協力のもと、本事業は優先三事業の全国展開を推進してまいりました。2019年度も皆様方の引き続きのご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

プロダイバー水中クリーンアップ活動

3/3 茨城県霞ヶ浦 稲敷市小野川 (第91回 霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦)

合計 1 県 1 か所 1 日間実施 (2018年度は、1 道 1 府 21 県 134 日実施いたしました)



霞ヶ浦問題協議会・会長 中川清様（土浦市長）と談笑する小島忠雄顧問



陸上清掃を行う地元の皆様と一緒に、プロダイバーは水中を清掃いたしました。

地球環境基金企業協働プロジェクトLOVE BLUE助成

3月14日（木）に助成団体の審査等を行う地球環境基金運営委員会が開催され、2019年度の12の助成団体（うち新規5団体）が決定いたしました。

【新規助成団体】

山形県	パートナーシップオフィス
宮城県	みやぎ・環境とくらし・ネットワーク
埼玉県	ジョイライフさやま
石川県	能登半島おらっちゃんの里山里海
福岡県	宗像フェスCSR推進実行委員会

【継続助成団体】

東京都	全国川ごみネットワーク（2年目）
山梨県	未来の荒川をつくる会（3年目）
兵庫県	神戸海さくら（2年目）
福岡県	ふくおかFUN（3年目）
長崎県	やっтарろうde高島（3年目）
熊本県	次世代のためにがんばろ会（2年目）
鹿児島県	くすのき自然館（2年目）

専門機関と連携した放流

2月19日（火）、公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会主催 第4回海域栽培漁業推進協議会全国連絡会議に出席し、本事業が栽培漁業との連携した放流を説明いたしました。

2018年度は、これまで実施してきた神奈川県（マダイ10万尾）に加え、青森県（ヒラメ16万尾）、山形県（クロダイ1.5万尾）、鹿児島県（マダイ10.9万尾）を各県栽培漁業協会と連携し放流を実施いたしました。



第4回海域栽培漁業推進協議会全国連絡会議にて、LOVE BLUE 専門機関と連携した放流事業についてご説明

水産庁後援 内水面の釣り場拡大事業（ワカサギ）

水産庁より後援いただいている釣り場拡大事業は、2018年度、埼玉県名栗湖、千葉県高滝湖、兵庫県音水湖、茨城県霞ヶ浦、群馬県梅田湖、島根県尾原ダム湖ならびに山梨県河口湖7箇所にて支援を実施し、釣り場が拡大しました。また、国、全国内水面漁業協同組合や各漁業協同組合等が参加した「第23回ワカサギに学ぶ会（千葉県にて開催）」にて、本事業の報告を行いました。



支援先・千葉県養老川漁業協同組合
親魚採捕定置網 設置の様子



「第23回ワカサギに学ぶ会（千葉県にて開催）」にて、
LOVE BLUE 水産庁後援事業 内水面釣り場拡大（ワカサギ）
についてご説明

JAFTMA NEWS

釣具の輸出入推移表（財務省通関統計より）

輸出高（金額 FOB、千円）

年（暦年）	2015年度（平成27年1月～12月）			2016年度（平成28年1月～12月）			2017年度（平成29年1月～12月）			2018年度（平成30年1月～12月）			
品目名	数量単位	数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率
釣竿	pcs	7,401,092	4,299,366	107.1%	7,272,791	4,133,538	96.1%	7,093,072	4,277,576	103.5%	7,631,080	4,654,567	108.8%
釣針	千GS	15,880,892	5,874,600	113.2%	13,400,933	5,207,005	88.6%	10,477,797	4,430,162	85.1%	9,045,501	3,982,482	89.9%
擬餌針	GS	302,650	2,657,264	101.5%	278,721	2,443,736	92.0%	421,650	2,833,775	116.0%	515,746	3,306,226	116.7%
釣用リール	pcs	4,566,853	9,121,714	113.2%	6,341,497	9,408,187	103.1%	5,842,847	9,613,970	102.2%	15,212,400	10,590,515	110.2%
その他（たも網、捕虫網、および狩猟用具類）	—	—	3,009,390	105.9%	—	3,633,026	120.7%	—	4,217,262	116.1%	—	4,955,572	117.5%
輸出高	—	—	24,962,334	109.8%	—	24,825,492	99.5%	—	25,372,745	102.2%	—	27,489,362	108.3%

輸入高（金額 CIF、千円）

年（暦年）	2015年度（平成27年1月～12月）			2016年度（平成28年1月～12月）			2017年度（平成29年1月～12月）			2018年度（平成30年1月～12月）			
品目名	数量単位	数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率
釣竿（部品を含む。）	pcs	3,472,239	16,022,109	101.1%	3,967,353	15,525,965	96.9%	4,190,372	14,633,224	94.3%	4,479,005	17,373,352	118.7%
釣針	千GS	36,058,027	3,326,591	103.3%	28,324,449	3,118,794	93.8%	22,652,573	5,104,786	163.7%	22,934,786	7,759,294	152.0%
釣用リール	pcs	4,670,139	8,593,702	105.3%	5,205,978	9,151,584	106.5%	5,291,027	10,344,872	113.0%	6,243,505	10,494,886	101.5%
その他のもの	—	—	12,289,856	107.3%	—	13,181,168	107.3%	—	14,243,958	108.1%	—	11,703,751	82.2%
輸入高	—	—	40,232,258	104.0%	—	40,977,511	101.9%	—	44,326,840	108.2%	—	47,331,283	106.8%

「TPP11と日EU・EPAに関する説明会」開催報告

去る、3月15日（金）日本フィッシング会館8階会議室において、経済産業省と連携して、独立行政法人 日本貿易振興機構海外調査部 上席主任調査研究員 長島忠之様による「TPP11と日EU・EPA発効に関する」釣り用品工業界向け説明会を26社50名のご参加をいただき開催致しました。



第12回「釣りはじめて親子」のための釣り教室を開催報告

平成31年3月30日（土）、神奈川県開成町の「開成フォレストスプリングス」において、（一社）日本釣用品工業会と（公財）日本釣振興会の共催による「釣りはじめて親子」のための釣り教室を、お子様と、その保護者の方を対象に、21組63名（大人34名・子供29名）の皆さんにご参加いただき開催致しました。ご協力頂いた皆様に、厚く御礼申し上げます。



会員向け初回無料法律相談の実施：随時受付中！

2019年度も引き続き初回無料法律相談を実施しております。詳しくは別添致しました資料もしくは、当工業会ホームページをご覧ください。



事務局だより

- ◆4月1日に新元号“令和”が発表され、5月1日にはいよいよ新天皇が即位され新しい元号の時代が始まりました。新元号は老若を問わず、好評であり、ポジティブな印象を持っている方が多いようです。皆様におかれましても気持ちも変わりリセットされた方も多かったのではないのでしょうか。釣具業界にとって素晴らしい“令和時代”になる事を期待したいと思います。
- ◆経済産業省大臣官房調査統計グループ構造統計室より、2019年工業統計調査を2019年6月1日現在で実施するご案内がありました。
会員皆様には、お忙しい時期とは存じますが、調査にご理解とご協力いただきますようよろしくお願い致します。
- ◆フィッシングショー 2020(開催日：2020.1.17～19)「出展のご案内」の配信を6月中旬に予定しております。同時に出展の申し込みが開始されますので、皆様におかれましては、積極的なご支援、ご出展を賜りますようお願い申し上げます。
- ◆日本フィッシング会館6階、7階、8階会議室において、WiFiの利用が可能となりましたのでどうぞご活用ください。

会員動向

※会員代表者変更及び入・退会会員のお知らせ

《退会会員》

◆アキレス株式会社 代表者：伊藤 守
〒160-0074 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー
TEL 03-5338-9360 FAX 03-5338-9369

《代表者変更》

◆クレハ合繊株式会社の代表取締役社長に平野政弘氏が就任されました。

JAFTMA
JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

一般社団法人
日本釣用品工業会

〒104-0032東京都中央区八丁堀2-22-8日本フィッシング会館5F
TEL 03 (3555) 0101 (代表) FAX 03 (5542) 2929 <http://www.jaftma.or.jp/>